

市民部

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	改葬許可				事業類型	指導・規制・許認可		
担当部課	市民部 市民生活課							
基本計画	編	2	章	1	施策番号	9	暮らしの相談・支援の充実	まち・ひと・しごと 創生総合戦略
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律、墓地、埋葬等に関する法律施行規則							
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子市内の墓地等から他の墓地等へ遺骨を移すことに対して適正に行われるよう許可を行う。							

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.00人	0.08人	0.08人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.02人	0.02人	0.00人
計	0.00人	0.10人	0.10人	0.00人

指標

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 改葬許可件数	件	589	710	728	18	改葬申請の増
②							
③							
④							

事業実績

30年度目標	改葬許可証を適正に滞りなく処理する。	29年度末時点 の課題	改葬許可件数の増加による業務量増
目標に対する 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 改葬許可手続の問い合わせ対応 改葬許可証の発行、許可証発行件数728件(内、無縁墳墓改葬3件) 	課題への対応	数名で確認することより適正な改葬許可証の発行に努める。 解決
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度 目標	改葬許可証を適正に滞りなく処理する。	30年度末 時点の課題	改葬許可件数の増加による業務量増
元年度の 取組	数名で確認することより適正な改葬許可証の発行に努める。	2年度の 計画	例年どおり通常の改葬許可の他、無縁墳墓改葬の許可。

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	地域活動紹介コーナー管理				事業類型	普及啓発・情報提供・相談				
担当部課	市民部 浅川地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	①	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	「地域活動紹介コーナー」「地域の情報コーナー」「浅川地域あれこれ」といった3つの情報発信コーナーを活用し、事務所が主体となった情報提供を行い地域コミュニティ活動の活発化に寄与する。									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.05人	0.05人	0.05人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.05人	0.05人	0.05人	0.00人

指標

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 地域団体が主催するイベントへの参加回数	回	7	7	7	0	把握しているイベント数に変化がないため昨年と同数
②	成果指標 情報発信件数	件	7	7	9	2	特定の地域に限った情報も掲載したため微増
③							
④							

事業実績

30年度目標	「地域活動紹介コーナー」等の更なる充実	29年度末時点の課題	情報発信件数増加による、さらなる活用
目標に対する事業実績	町会・自治会などの地域団体の会合に参加し、「地域活動紹介コーナー」等に掲示する情報の収集	課題への対応	情報発信件数の増加や新たなコーナーの設置によるの更なる有効活用 解決
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度目標	地域の行事・防災訓練等に積極的に参加し、地域活動団体と「顔の見える関係」が構築されている。	30年度末時点の課題	情報発信件数増加による、さらなる活用
元年度の取組	事務所が地域活動に参加、連携し、活動の支援、災害時の役割確認等を通じ、協力関係を構築し、事務所の役割の充実を図る。	2年度の計画	地域活動団体が求める地域事務所の役割を把握し、期待に応えられる地域事務所の運営が実現している。

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	地域活動紹介コーナー管理				事業類型	普及啓発・情報提供・相談				
担当部課	市民部 由木地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	①	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	町会・自治会と協力し、地域の魅力、行事、活動等を紹介、情報発信し、地域活動に参加していない市民に関心を持ってもらう等、地域コミュニティ活動の活性化に寄与する。									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.05人	0.05人	0.05人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.05人	0.05人	0.05人	0.00人

指標

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 参加町会・自治会数	町会・自治会	9	14	14	0	参加してくれる町会・自治会が同じ
②	成果指標 参加町会・自治会数	町会・自治会	9	14	15	1	町会・自治会以外の団体の利用があった(八王子市由木地区環境市民会議)
③							
④							

事業実績

30年度目標	「地域活動紹介コーナー」が有効に活用され、地域活動に参加していない市民に関心を持ってもらうなど、地域コミュニティ活動の活性化をはかる。	29年度末時点の課題	「地域活動紹介コーナー」は概ね活用されてきているが、まだ情報発信に積極的でない地域団体もあり、さらなる活用が必要
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 町会・自治会などの地域団体の会合及び行事に参加し、地域ごとの情報を収集し、事務所の「地域の情報コーナー」を紹介、利用してもらうことにより、各地域の情報発信を行った。 地域の行事、取り組み、歴史などの情報を写真、図を多用し掲載することにより、来所者への積極的な情報発信を行った。 	課題への対応	町会・自治会などの地域団体の会合及び行事に参加し、地域ごとの情報を収集し、事務所の「地域の情報コーナー」を紹介、周知し利用促進をはかった。
30年度評価	達成	次年度の展開	解決 現状維持

今後の取組

元年度目標	さらなる地域情報コーナーの活用促進	30年度末時点の課題	情報発信、参加町会数の増加によるさらなる活用推進
元年度の取組	参加町会・自治会の増加及びそれ以外の地域団体の参加	2年度の計画	元年度をさらに推進・新たなコーナー増設も視野に

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	地域活動紹介コーナー管理				事業類型	普及啓発・情報提供・相談		
担当部課	市民部 元八王子地域事務所							
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと創生総合戦略 — —
根拠法令等	—							
事業目的 (最終的に目指す状態)	「地域活動紹介コーナー」に地域活動団体等の活動内容を掲示することで、来所者への積極的な情報提供・情報発信を行い、地域活動への参加機運を醸成する。							

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.49人	0.51人	0.05人	△ 0.46人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.01人	0.01人
計	0.49人	0.51人	0.06人	△ 0.45人

指標

		指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	北條氏照祭りの写真展の開催(展示写真の枚数)	枚	90	90	26	△ 64	展示スペースの見直しを行ったことにより減少した。
②	活動指標	市民団体等による地域活動紹介	件	3	3	4	1	写真愛好家グループによる名所・旧跡の写真展示が増加した。
③								
④								

事業実績

30年度目標	地域活動紹介コーナーの充実	29年度末時点の課題	北條氏照祭り等のPR活動強化、他の地域活動紹介の充実等
目標に対する事業実績	「元八王子北條氏照まつり」写真展示、西部地区環境市民会議による活動紹介、花いっぱいボランティア(元八王子青少年対策委員会)による写真展示及び写真愛好家グループによる名所・旧跡等の写真展示	課題への対応	平成30年度に行われたフロア改修と併せて執務室のレイアウト変更を行い、より開放的なコーナーにリニューアルした。 一部解決
30年度評価	達成	次年度の展開	拡充

今後の取組

元年度目標	・北條氏照まつりの写真展の充実 ・地域活動紹介コーナーのコンテンツ充実	30年度末時点の課題	コーナー内の掲示物が固定化している。
元年度の取組	これまでの取り組みを継続するとともに、地域の団体と連携し定期的に展示内容の更新を行う。	2年度の計画	これまでの取り組みを継続するとともに、地域活動コーナーの更なる充実を図る。

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	元八王子地域コミュニティ支援					事業類型	補助・負担・支援			
担当部課	市民部 元八王子地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	地域情報の発信・情報交換、災対事務所本部としての防災ネットワークの運営									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.13人	0.13人	0.06人	△ 0.07人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.13人	0.13人	0.06人	△ 0.07人

指標

		指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動 指標	元八王子地区町会 自治会連合会会議 への参加	回	10	10	10	0	—
②	活動 指標	地域防災関係団体 等連絡会の開催	回	2	1	1	0	—
③								
④								

事業実績

30年度目標	地域団体との連携強化、地域行事・防災訓練等への参加	29年度末時点 の課題	地域団体と事務所における相互連携の強化と 地域内公共施設と連携・連絡体制の構築
目標に対する 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 元八王子地区町会自治会連合会総会及び定例会へ参加し、地域内の情報交換や市政情報の発信を行った。 防災関係団体等連絡会を開催した。 	課題への対応	元八王子地区町会自治会連合会の定例会等への参加及び防災関係団体等連絡会の実施 一部解決
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度 目標	地域団体との連携強化、地域行事・防災訓練等への参加	30年度末 時点の課題	地域団体と事務所における相互連携の強化と 地域内公共施設と連携・連絡体制の構築
元年度の 取組	<ul style="list-style-type: none"> 町会自治会連合会定例会への参加による地域との情報交換・地域内における防災訓練等への参加・地域内防災関係団体等連絡会等の開催 住民協議会との連携による「元八市民センターまつり」でのマイナンバーカード交付イベントの実施 	2年度の 計画	元八王子地域内のコミュニティの強化及び地域 防災力の向上支援に向けた取組み

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	恩方地域コミュニティ支援				事業類型	補助・負担・支援				
担当部課	市民部 元八王子地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	地域情報の発信・情報交換、災対事務所本部としての防災ネットワークの運営									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.08人	0.08人	0.06人	△ 0.02人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.08人	0.08人	0.06人	△ 0.02人

指標

		指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動 指標	防災関係団体連絡 会・公共施設連絡会 の開催	回	4	4	4	0	—
②	活動 指標	地域内防災訓練へ の参加	回	2	1	3	2	地域内に新しく防災団体が結成された。 隔年に訓練を行う団体がある。
③								
④								

事業実績

30年度目標	地域防災訓練への参加、各種地域連絡会の開催	29年度末時点 の課題	公共施設間の情報連携の強化
目標に対する 事業実績	・恩方地区総合防災訓練への参加 ・防災関係団体連絡会、公共施設連絡会の開催(年各2 回)	課題への対応	公共施設連絡会を開催(年2回) 一部解決
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度 目標	地域団体との連携強化、地域行事・防災訓練等へ参加	30年度末 時点の課題	各連絡会に参加する地域団体と事務所における相互連携の強化
元年度の 取組	地域行事や防災訓練等への参加及び防災関係団体等 連絡会等の開催	2年度の 計画	恩方地区内のコミュニティの強化及び地域防災 力の向上支援に向けた取り組み

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	川口地域コミュニティ支援					事業類型	補助・負担・支援			
担当部課	市民部 元八王子地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	地域情報の発信・情報交換、災対事務所本部としての防災ネットワークの運営									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.06人	0.08人	0.06人	△ 0.02人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.06人	0.08人	0.06人	△ 0.02人

指標

		指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動 指標	市民センターまつり への参加	回	1	0	1	1	「やまゆり館祭り」開催時に、マイナンバーカード特別相談窓口を開設した。
②	活動 指標	川口地区防災関係 団体連絡会の開催	回	0	0	0	0	—
③								
④								

事業実績

30年度目標	市民センターとの連携による地域情報の発信	29年度末時点 の課題	地域コミュニティ支援及び相互連携体制の強化
目標に対する 事業実績	「やまゆり館祭り」開催時に、マイナンバーカード特別相談窓口を開設した。	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 川口事務所管内で発生した防犯に関する事件や交通死亡事故などの情報を掲示し、事件や事故防止に関心を持ってもらった。 地域福祉拠点川口の事業を支援し、地域コミュニティの推進に寄与した。
30年度評価	達成	次年度の展開	一部解決 現状維持

今後の取組

元年度 目標	地域における各種団体との連携体制の強化	30年度末 時点の課題	公共施設等との情報連絡体制の不足
元年度の 取組	高齢者あんしん相談センター、地域福祉推進拠点との協力体制を強化する。また、地域行事への参加や、市民センター、小・中学校、児童館、駐在所、農協、地域市民団体等との連携を引き続き行っていく。	2年度の 計画	川口地区内のコミュニティの強化及び地域防災力の向上支援に向けた取組み

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	加住地域コミュニティ支援				事業類型	補助・負担・支援				
担当部課	市民部 元八王子地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	地域情報の発信・情報交換、災対事務所本部としての防災ネットワークの運営									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.08人	0.08人	0.05人	△ 0.03人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.08人	0.08人	0.05人	△ 0.03人

指標

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 加住地区総合防災訓練への参加	回	1	1	1	0	—
②	活動指標 地域防災関係団体連絡会の開催数	回	0	0	0	0	—
③							
④							

事業実績

30年度目標	地域内における各種団体との連携体制の強化	29年度末時点の課題	公共施設等との情報連絡体制の不足
目標に対する事業実績	加住地区総合防災訓練に参加し、災害時に市が設置する事務所本部の機能のパネル展示や事務所に保管している防災用具の展示を行った他、防災関連のパンフレット資料配布などを行った。 また、加住地区自主防災会が主催する「加住地区防災連絡会」にオブザーバーとして参加した。	課題への対応	不定期に加住市民センターや加住小・中一貫校と地域課題について情報交換を行った。 一部解決
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度目標	加住地区内のコミュニティの強化及び地域防災力の向上支援に向けた取組みの実施	30年度末時点の課題	地域内にある各公共施設との情報連絡体制の構築
元年度の取組	地域防災訓練について運営参加及び既存の地域防災連絡会への参画	2年度の計画	加住地区総合防災訓練への運営参加

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	大学大量転入対応(創価大学)				事業類型	窓口サービス	
担当部課	市民部 元八王子地域事務所						
基本計画	編	1	章	2	施策番号	4	市民サービスの向上
根拠法令等	—						
事業目的 (最終的に目指す状態)	創価大学学寮に入寮する新入生等の大量転入手続事務を効率的に処理し、本庁窓口及び八王子駅南口総合事務所の混雑を緩和する。						

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.38人	0.32人	0.11人	△ 0.21人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.10人	0.08人	0.08人	0.00人
計	0.48人	0.40人	0.19人	△ 0.21人

指標

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	成果指標 国内転入者の受付件数	件数	483	510	526	16	—
②	成果指標 国外転入者の受付件数	件数	261	251	257	6	—
③							
④							

事業実績

30年度目標	受付後の入力作業の迅速化、外国人留学生の転入手続きの対応強化	29年度末時点の課題	臨時窓口開設時期が3月末となるため、各窓口の繁忙期にあたり実施職員の派遣が困難となっている。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 創価大学留学生を対象とした転入手続きについて、同大学の協力を得て、一括持込みによる転入届(届出件数:9月152件・3月105件)の受付を行った。 創価大学学生寮への新規入寮生に対する転入手続きのため、臨時窓口を大学内に開設した。なお、予定対象者約1200名に対して、4月6日(土)・7日(日)に臨時窓口で手続きを行った者は526名であった。 	課題への対応	<p>臨時窓口の開設時期を大学側と調整し、4月第2週の土曜・日曜日に変更することで、八王子駅南口総合事務所や北野・浅川地域事務所からの応援職員の派遣が容易になった。</p> <p>また、大学側が入寮希望者に配布する案内書にも臨時窓口開設案内を掲載することで事前周知が図れた。</p> <p>一部解決</p>
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の実施による、年度当初の本庁窓口及び八王子駅南口総合事務所の混雑緩和 対象者の臨時窓口利用率の向上 	30年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> 臨時窓口利用者数が対象者の約35%に留まっている 臨時窓口や一括受付した大量の転入届の迅速かつ正確なデータ処理 外国人留学生の入出国にあわせた、本市転入手続きの迅速かつ正確な処理
元年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 9月初旬・3月末:外国人留学生の転入の一括受付 10月～3月:臨時窓口開設に向けた大学側との調整及び保護者向け案内文案等の作成 通年:大学側との連携により、学生の適正な転入出手続事務の実施を図る 	2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> 前年度と同規模での大学内臨時窓口の開設 前年度と同規模での外国人留学生転入届の一括受付の実施

事業概要

マンパワー事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事業名	地域活動紹介コーナー管理					事業類型	普及啓発・情報提供・相談			
担当部課	市民部 北野地域事務所									
基本計画	編	1	章	1	施策番号	1	地域コミュニティの活性化	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	「地域の情報コーナー」を活用し、事務所が主体となった情報提供を行い地域コミュニティ活動の活性化に寄与する。									

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.01人	0.01人	0.01人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.01人	0.01人	0.01人	0.00人

指標

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 情報発信件数	件	7	7	7	0	利用する団体の固定化、定期的な開催事など
②	成果指標 情報発信件数	件	7	7	7	0	—
③							
④							

事業実績

30年度目標	地域活動に参加していない市民に関心を持っていただけるよう、地域団体に情報発信の必要性を訴え、「地域活動紹介コーナー」の有効活用を図り、地域コミュニティ活動の活性化に寄与する。	29年度末時点の課題	情報発信に積極的でない地域団体もあり、地域活動紹介コーナーの効果的活用が図られていない。
目標に対する事業実績	町会・自治会など地域団体の会合及び行事の紹介に写真を掲載するなど、地域ごとの情報を視覚的に分かりやすく、来所者への積極的な情報発信を行った。	課題への対応	町会・自治会など地域団体の会合及び行事に参加するなど、地域ごとの情報を積極的に取り入れ、来所者への情報発信を行った。
30年度評価	達成	次年度の展開	解決 現状維持

今後の取組

元年度目標	「地域活動紹介コーナー」が有効に活用され、地域活動に参加していない市民により関心を持ってもらうなど、地域コミュニティ活動の活性化を一層図っていく。	30年度末時点の課題	「地域活動紹介コーナー」はおおむね活用されてきているが、更なる活用が必要
元年度の取組	更なる情報発信件数の増加を図る。	2年度の計画	地域コミュニティ活動の活性化